

平成28年度 事業実施計画書

部会名	開催日等	事業名	事業目的・概要	摘要
組織運営	通年	事務局及び会全体の運営	円滑に事務や会議等を運営する。	年度始めから順次執行予定
	4月～3月	まちづくり計画策定事業	安全安心な魅力ある地区をつくるための活動等について、地域住民が共通認識の下で取り組めるよう中期的ビジョンを作成する	
	3月	町内会補助事業 (外灯電気料補助等)	町内会に電気料を補助するなど、安心安全なまちづくりをめざす	年度末に執行予定
地域づくり部	6月末日 11月末日 2月末日	広報活動	広報紙「山王まち協だより」の発行 ・まち協の活動の周知を行う ・行事への参加を促す ・町内会加入を促進する	年間3回、フリー広報紙にて全戸配布
	6月中旬 11月上旬	子ども会育成部	子ども会育成者研修会 ・各町内子ども会活動の充実のために地区の子ども会育成部員が学ぶ 落ち葉拾いと焼き芋会 ・児童公園やその周辺の落ち葉を拾い集め、子どもたちの環境美化による公德心を育てる。その後皆で焼いた焼き芋を食べ、秋の味覚を感じる等子どもたちの季節感を育てる。	・青少年育成推進員が指導 ・全町内の子ども会育成部員と青少年育成推進員が指導
	年間 12月 1月	青少年育成部	子ども会育成部の指導助言 ・子ども会育成者研修会の設定・指導 親子豆腐作り教室 ・親子のふれあいと体験の場を設け、家庭教育に資する 青少年育成だよりの製作・配布 ・青少年育成の営みや重要性を地域に啓発し、助け合う地域を醸成する	市より移植された青少年育成推進員が指導、協力、援助  全戸配布
	5月～2月 (4、8月を除く)年間9回 原則各月第3土曜日	子ども体験教室	将棋・卓球・グラウンドゴルフ・本の読み聞かせ・花(寄せ植え等)押し花の6講座が基本。全市より受講生を募集し、1回完結で進める。豊かな体験活動を通して、豊かな感性や人格、個性を育てる。他校の子どもとの交流も人格形成に有効である。	地区内を中心とした11名の講師が指導 実行委員会が運営
社会教養部	9月～11月	教養講座 (教養部)	7講座程度を各3回実施。主として成人男女の製作、運動、芸術等により生涯学習の一役を担う。 作品は文化展に出品公開する。	地区内を中心とした11名の講師が指導
	10月23日	地区文化展 (文化部)	教養講座受講生、園児、児童、生徒の、一般応募の作品を山王小の体育館に展示公開し文化を広める	全社教委員、女性部が協力して実施

社会教養部	9月18日	地区敬老会 (厚生部)	地域在住の満75歳以上の希望者に集まってもらい、お祝いし、感謝と敬意を表すことで、出席者の心と体の健康を願い、地域での後継者育成等に関心をもってもらおう。	全社教委員、女性部が協力して実施
健康福祉部	5月22日 6月5日 7月10日 10月9日 11月6日	春のふれあいハイキング グラウンドゴルフ大会 加ーリング大会 三まち協 G.G 大会 秋のふれあいハイキング	各種体育的行事を通して、体を鍛え、仲間を増やし、健やかな子どもを育てる等、心や体の健康に資するよう取り組む。	体育部員が中心となり、スポーツ推進委員が協力して実施
環境安全部	通年  9月  11月	明るい町づくりのための声かけ運動  環境衛生標語募集  まち協講演会	地域の子どもや大人に気軽に声を掛け合うような日常活動を進める 環境衛生標語を募集、優秀作品を表彰、地域に公開し明るい豊かなまちづくりに資する。表彰式に合わせて町づくりにふさわしい講師による講演会を開催する	日常活動継続  応募作品は文化展で投票し入選を決める  (環境衛生部)
	6月 7月8月 9月18日 10月 9~12月 11月	春の花いっぱい運動 前期福祉募金活動 敬老会協力 秋の花いっぱい運動 後期福祉募金活動 まち協講演会(環境衛生部と共催)	花いっぱい運動の充実により、地域を花でいっぱいにし、住民の心にも花を咲かせるよう願って活動する。 福祉募金は、住民の善意を女性部が取りまとめ、地域の福祉関係施設等に寄付する。もって心豊かなまちづくりに資するよう活動する。	各町内の女性部が集まってまち協女性部として活動。 単位女性部とまち協女性部両方の充実を目指す。

平成 28 年度 収 支 予 算 書

【収 入】

単位：円

区 分	予 算 額	内 訳
市 補 助 金	13,000,000	協働のまちづくり支援金
会 費	1,224,000	2,550世帯×480円
補 助 金	50,000	山王地区敬老会補助金
負 担 金	500,000	地区懇談会・敬老会・反省会
繰 越 金	1,299,711	平成27年度
雑 収 入	1,000	預金利息
合 計	16,074,711	

【支 出】

単位：円

事 業 ・ 科 目	予 算 額	内 訳	
		支 援 金 充 当 額	
運 営 費	9,950,000	9,140,000	
組織運営費	8,450,000	7,640,000	
人 件 費	3,730,000	3,730,000	事務局員給与・役員報酬
報 償 費	90,000	90,000	講演会・研修会講師謝礼
需 用 費	1,300,000	600,000	消耗品費・光熱水費・印刷製本費
役 務 費	510,000	510,000	郵便料・保険料・インターネット・電話料等
委 託 料	80,000	80,000	輪転機保守点検料
使 用 料 及 び 賃 貸 料	40,000	30,000	会場費・事務機器リース
備 品 購 入 費	2,500,000	2,500,000	展示用ボード他・冷暖房機・卓球台2台
負 担 金 補 助 及 び 交 付 金	200,000	100,000	ほたる保存会補助・三地区グラウンドゴルフ負担金
町内会補助	1,500,000	1,500,000	
負 担 金 補 助 及 び 交 付 金	1,500,000	1,500,000	外灯電気料補助金等
事 業 費	4,200,000	3,860,000	
地域づくり部	1,560,000	1,540,000	
広報活動	850,000	850,000	
需 用 費	600,000	600,000	印刷費・消耗品費
委 託 料	250,000	250,000	広報誌配布委託料
子ども会育成部	210,000	190,000	
負 担 金 補 助 及 び 交 付 金	80,000	70,000	町内子ども会活動補助金
需 用 費	120,000	110,000	焼き芋材料代・消耗品費
役 務 費	10,000	10,000	郵便料
青少年育成部	180,000	180,000	
報 償 費	20,000	20,000	豆腐づくり講師謝礼
需 用 費	90,000	90,000	ふれあいだより印刷製本費・消耗品費
役 務 費	70,000	70,000	ふれあいだより配布
子ども体験教室運営	320,000	320,000	
報 償 費	300,000	300,000	教養講座講師謝礼
需 用 費	20,000	20,000	消耗品費・材料代
社会教養部	1,980,000	1,660,000	
教養部	250,000	250,000	
報 償 費	150,000	150,000	講師謝礼
需 用 費	100,000	100,000	材料代

事業・科目		予算額		内 訳
			支援金充当額	
	文化部	110,000	110,000	
	報 償 費	70,000	70,000	出品者謝礼
	需 用 費	40,000	40,000	消耗品費・スタッフ弁当お茶代
	厚生部	1,620,000	1,300,000	
	報 償 費	50,000	50,000	敬老会アトラクション等出演者謝礼
	需 用 費	1,520,000	1,220,000	敬老会参加者料理代
	使用料及び賃貸料	50,000	30,000	敬老会会場費
	健康福祉部	170,000	170,000	
	体育部	170,000	170,000	
	報 償 費	150,000	150,000	グラウンドゴルフ他景品代
	需 用 費	20,000	20,000	消耗品費
	環境・安全部	490,000	490,000	
	環境衛生部	30,000	30,000	
	報 償 費	20,000	20,000	環境標語記念品
	需 用 費	10,000	10,000	消耗品費
女性部	460,000	460,000		
需 用 費	460,000	460,000	お茶代・花苗代・球根代・手袋	
予 備 費	1,924,711	0		
合 計	16,074,711	13,000,000		